

ふるさとオリンピック  
ゲートボール大会開催

ゲートボール大会は7月15日町営ゲートボール場で開催されました。同大会は6行政区から約40人が参加し行われました。

予選リーグは2つのグループに分け1コートは2勝した11区・2コートが2勝した14区が勝ち進みました。

決勝リーグはそれぞれのコートの同順位同士で行われ14区が見事優勝を果たしました。

大会結果は次の通りです。

- ◎チーム成績
▷優勝=14区
▷準優勝=11区
▷第3位=4区

平中生
県中総体で健闘!
第64回岩手県中学校総合体育大会が7月15日〜17日、県内各所で開催。平泉中学校からはサッカー部・女子卓球部が出場し、熱戦を繰り広げました。



女子卓球部

サッカー部



見事準優勝したメンバー

県民体育大会バスケット競技
平泉町が準優勝
第69回岩手県民体育大会(県など主催)バスケットボール競技の部が二戸市で開催され、成年男子・町村の部で当町チームが準優勝の好成績を収めました。

第3回栗登一平スポーツ交流事業
伊豆沼・内沼
チャレンジウォーキング2017

美しい伊豆沼や内沼の自然に触れながらウォーキングを楽しみ、栗原市・登米市・一関市と平泉町の県境を越えた相互の連携・協力を推進し、参加者の健康づくりと交流の活性化につなげるため、「伊豆沼・内沼チャレンジウォーキング2017」を開催します。
開催日 11月19日(日)
午前8時30分〜午後4時
※荒天中止、小雨決行
コース
▽内沼(1周コース)約5km
《集合場所》
栗原市サンクチュアリセンター1つぎだて館(栗原市築館字横須賀養田20番地1)
▽伊豆沼(1周コース)約14km
《集合場所》
登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター(登米市追町新田字新前沼254番地)
▽チャレンジコース 約19km
《集合場所》
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター(栗原市若柳字上畑岡敷味17番地2)
参加対象者 健康で完走可能な人
※幼児・小学生の参加は保護者同伴
定員 各コース100人
費用 1000円(参加申込書提出時または開催当日)
※費用は傷害保険、諸経費代、昼食は各自となります。
持ち物 雨がっぱ、飲み物、昼食、補助行動食、防寒着、手袋、帽子など
申込期限 11月10日(金)
申し込み・問い合わせ先 平泉町体育協会 ☎46-5576
※参加申込書は、町教育委員会窓口と長島体育館受付カウンターにあります。詳しくは申込書をご覧ください。



平泉小学校
地域と共に

長島小学校
地域に支えらるる長島の子

平泉中学校
郷土・平泉をより知るために



観自在王院跡に響き渡る5、6年生の歌声

「平泉世界遺産の日の6月29日「平和の祈り」が開催され、本年度も5・6年生が、世界平和と1日も早い復興の願いを込めて「平泉讃歌」を歌いあげました。その美しい歌声は参加者の思いとともに観自在王院跡に響き渡りました。平泉小学校PTAでは、本年度も、全地区での地区懇談会を実施することができました。地区PTA会長さんはじめ、行政区長さん、民生児童委員さん、スクールガードの方々にも、ご参加いただいた地区も

ありました。その中で、地区の児童の安全や生活上の問題などについて話し合うことができました。地域の方々の温かい支えのありがたさを改めて感じました。7月に入り、連日30度を超える猛暑の中、子どもたちは暑さに負けず、プール学習をしたり、1学期のまとめの学習に一生懸命取り組んだりしました。大きな事故もなく、日々学習や行事を通して、子どもたちが大きく成長できた1学期でした。保護者、地域の方々にはさまざまな面で支えていただき、ありがとうございました。地域で過ごすことの多い24日間の夏休み、子どもたちには夏休みだからこそできることに存分に取り組んでほしいものです。良いときも悪いときも、地域の方々からたくさん声をかけていただき、ありがとうございました。



心肺蘇生法などを学んだ救命講習会

本年度も長島小学校では、地域や保護者の皆さまにたくさん協力をお願いしています。スクールガードの皆さまには、毎日、子どもたちへの声掛けと見守りにより、安全な登下校を支えていただいています。7月の週始めの日には「社会を明るくする運動」の朝のあいさつ運動で関係者に声を掛けてもらい、子どもたちもおはようございますと元気なあいさつができました。13日には、PTA教養部主催の「救命講習会」が行われました。一関西消防署平泉分署員を講師に迎えて、



不審者対応防犯訓練

心肺蘇生法やAEDの使用など、スライドや実体験を通して学びました。夏休みプール監視当番の人にも多数参加し、いざという時の備えとして貴重な講習会となりました。14日には、一関警察署や長島駐在所にご協力をいただき、不審者対応防犯訓練を実施しました。校舎内に不審者が侵入したという想定のもと、放送の指示により避難した後、「いかのおすし」で不審者に対応することを学びました。夏休みも児童の安全のため、地域の皆さまの見守りをよろしくお願います。



写経を体験中

1年生が「郷土・平泉学」取り組みの一環として、町事業のわくわく平泉学スクールによる写経と座禅の体験学習に参加しました。「今日暑かったけれど集中すると暑さもあまり気にならなくなりました。この集中を授業にも役立てたいです。普段から字を丁寧に書けるようにしたいです(畠山凜桜さん)」「写経は初めてでした。写すだけで上手にできたと思います。ゆっくりと丁寧に書くものだけに、私は少し速くやってみましたので、次はゆっくり丁寧に書きたいです」



集中して取り組んだ座禅

「右足裏がしびれた。足の裏に連続で針を刺される感覚で痛かった。皆で静かに精神統一をして、小さな物音や声、鳴き声などを感じ取り、止観することができた」(伊藤拓海さん)「20分くらいでしたが、すごく心が落ち着きました。集中して取り組みました。家でも落ち着く時間を何分かつてみたいと思います」(小野寺美咲さん)暑い中でしたが、しっかりと取り組みました。この後、発掘体験も予定しており、さらに郷土・平泉についての理解を深める学習が続いていきます。